



こんにちは

# 村田 けい子 です

みなさんのご意見・ご要望をお寄せ下さい。フェイスブックやっています。

移動事務所 090-9144-8534

発行/日本共産党立科町議会議員 村田桂子 立科町塩沢1483 ☎0267(56)2868

2021.10.8  
No322

## いよいよ総選挙、政治を変える絶好のチャンス

『比例は日本共産党』『選挙区は 野党統一候補 神津たけしさん』

と、お知り合いの方にご支持をお助けください。

10月19日公示 10月31日投票

10月4日の臨時国会で、内閣総理大臣指名選挙が行われ、第100代内閣総理大臣に自民党の岸田文雄氏が選出されました。

自民党総裁 岸田文雄 141票、  
立憲民主党の枝野幸男代表 65票、  
日本維新の会の片山虎之助共同代表15票  
国民民主党の玉木雄一郎代表 15票、  
が主な得票です。日本共産党は枝野幸男氏に投票、社会民主党、令和新選組も投票しました。

他の無所属の嘉田由紀子 2票  
渡辺喜美両氏が各2票、  
国民民主党の伊藤孝恵氏1票  
等の投票がありました。女性首相を選ぼうという動きがあったことは新しい動きとして注目されました。

### 【読者のみなさんにご協力をお願い】

- 1、「比例は日本共産党 選挙区は神津たけし」とご家族、お知り合いの方にお勧めいただきたいこと。
- 2、選挙募金へご協力ください。
- 3、宅地や農地に党のポスターの貼りだしにご協力を。
- 4、共産党後援会ニュースを読んでいただきたいこと。
- 5、チラシ配布へのご協力を

### 【野党合同で疑惑追及チーム】

予算委員会も開かず、質疑もないまま14日解散予定。



(野党合同甘利幹事長あっせん利得疑惑追及チームのヒアリング) 6日、国会内(しんぶん赤旗 10月7日付け)

自民党の甘利明幹事長の現金授受・口利き事件をめぐる、甘利氏が「潔白」を示すために弁護士に依頼し作成したと主張する調査報告書について、甘利事務所が5日、「事実関係を把握するためのもので、公表を前提にしていない」と公表を拒否する回答を野党に行ったことが分かりました。

回答は野党合同「甘利幹事長あっせん利得疑惑追及チーム」の公開質問状に対するもの。甘利氏は2016年の段階で「さらに調査し、公表する」と応えていたましたが、回答拒否です。

追及チームは19年の参院選広島選挙区での河井克行元法相・案里夫妻への1億5千万円疑惑の真相究明のため、資料提供を求めました。

### 皆さんのお力をお貸しください!



### 松茸三昧

今月のパチリ!

夫の石仲間さんが箱一杯のキノコを届けてくださいました。見事な布袋シメジ(地元では大黒シメジというそうです)がたくさん。そして立派な松茸が3本。「臭いマツタケ、味シメジ」と言われますがマツタケの何とも言えない良い香り、森の香りが広がりました。さっそくホイルに包んで松茸の蒸し焼き、炊き込みご飯、シメジのキノコ汁を作って今夜の食卓に。優雅な食事を堪能しました。



新築された上田市役所、1階の窓口  
議場などの個人撮影は許されず、画像  
はありませんが、県産材を使ったカラマツ  
の香りが漂う明るい議場でした。傍聴  
者と議員がほぼ同じ高さにて、フラッ  
トな印象でした。

# 10.7議会のICT化めざし上田市議会で研修

議会では議会のICT化（インターネットを使った事務連絡の迅速化や会議などでアイパッドなどを使うことで、ペーパーレスを進めるのも目的の一つ）を進めるために、上田市議会を訪れ、研修しました。

上田市議会ではすでに今年度から導入使用していますが、議会の先行導入で、議会本会議では執行部がペーパーで議案上程し、議員がその議案を検索しページを見つけるのに手間取るなどの課題もあるそうです。議案や関連資料は前もって各個人のタブレットにメールで送られ、閲覧は可能となりますが、どれだけ利便性が増すのかについては、明確な効果は今のところ確認できないでいます。

今後、どの機種を導入するか、リース・購入かなどのほか、帰属が議会か個人かなどの問題もあり、ネット回線使用料など、詰めなければいけない問題もあり、来年導入に向けての課題山積です。

今度、10月14日には最終日を迎える御代田議会に、タブレットをどのように使っているかを見に行きます。また11月18日（19：00～）オンラインでの議会と語る会を開くこととしています。夜でも遠方においてもネットが繋がっていれば会議ができるという利点を生かしてコロナ禍でも住民との意見交換ができるように、試みで挑戦することとします。4つの分科会に分かれて行きます。お申し込みをよろしくお願いいたします。今のところリアル会場も設ける予定。

## 真鍋淑郎（しゅくろう）さん（90歳）気候変動研究の基礎を築く研究でノーベル物理学賞、日本の政治・教育の在り方をユーモア交えチクリ

地球の気温は様々な要素がかかわる複雑なしくみによって成り立っているため、長い間人為的な二酸化炭素の放出による気温への影響に関する研究は進まなかったそうです。真鍋さんは、1960年代に、大気を一つの円柱として捉え、大気の大気対流や地表からの熱の放射などを考慮して大気中の温度を調べる「一次元大気モデル」を考案。このモデルを使って「人間の活動により二酸化炭素が濃度が2倍になると、気温が2度以上上昇するという計算結果を得た」そうで、「人為的な二酸化炭素放出が引き起こす地球温暖化と気候への影響を科学的に分析し、議論するための礎となりました」（しんぶん赤旗10月7日付けより）

現在、地球温暖化、気候危機への対応が全地球規模で求められているその大元になった研究だということです。

また、真鍋さんは「米国と比べて科学界と政治家の関係が希薄」だとし、科学を軽視したコロナ対応を暗に批判しています。

国民性についても（以下スポーツ日本より転載）日本では周囲と協調することが求められることを暗に示唆しています。

国籍を変更した理由について、『米国ではやりたいことをできる』と強調。そして「米国では、他人の気持ちを気にする必要がありません。私も他人の気持ちを傷つけないことはありませんが、私は他の人のことを気にすることが得意ではない。アメリカでの暮らしは素晴らしいと思っています。おそらく、私のような研究者にとっては、好きな研究を何でもできるからです」とし、最後には「私はまわりと協調して生きることができない。それが日本に帰りたくない理由の一つです」などと語り、会場の笑いを誘っていた。（スポーツニッポン10月7日付）

- A, 産業振興について
- B, 移住定住・子育てについて
- C, 環境・防災について
- D, 福祉・地域交通について

詳細は10.27発行の議会だよりをご覧ください。  
事前の申し込みが必要です。



### 【再び蓼科牛応援弁当】

\*10月13日（水）10月27日（水）  
1300円。夕方5時以降手渡し  
事前申し込み、現金引換え  
【連絡先】たてしな農ん喜村

たてしな農ん喜村では9月に続き、今月も応援弁当に取り組みます。蓼科牛農家を応援し、ブランド牛のおいしさを味わってもらおうと企画したもの。

